

用途ラベル：現在位置確  
認

# 「努力」と「結果」の乖離

積み上げているのに、届かない。



# 努力は、未到達なだけ。 「ズレ」の特定。

- 努力量不足ではない
- スキル不足とも限らない

## 停滞の真因

構造のズレ / 順番の不一致 / 温度差の発生  
線の分断 / 努力の未到達

# 「量」で解決しない領域

× 誤った前進の形

努力追加で解決 / 行動量増加で改善 / 学習量増加で前進



正しい要素の寄せ集め / 部分最適 / 流れ不成立

売れないままの継続

## 収益化の「一本の線」



順番一致 / 温度一致 / 行動まで接続

# 視点を「量」から「流れ」へ

投稿改善思考 → 全体俯瞰思考

量の勝負 → 流れの調整

自己満足訴求 → 相手基準設計

---

直すべき場所を明確にする

# 「ズレ」を可視化する記述

1. 紙を用意する
2. 発信内容を書き出す
3. 商品内容を書き出す
4. 販売文を書く
5. 各要素の温度差を確認する
6. 切れている箇所を特定する
7. 修正すべき「最初の一点」を決める

# 停滞時の「診断シート」

## 点検対象

発信点検  
商品点検  
セールス点検

## 得られる結果

ズレの特定  
流れの再接続  
修正起点確定

— 停滞時の確認図 / ズレ特定カード —

# 構造の理解から、前進する。

ブレーキ特定 / 思考整理 / 感情言語化  
行動再設計

迷ったら再確認。構造を理解すれば、一步は軽い。